

令和7年12月19日

香川大学が県民講座「海と共に歩む未来へ」を開催

カーボンニュートラル（炭素ネットゼロ社会）実現は世界共通の最重要課題です。その中で、近年新たなCO₂吸収源として注目されているのが「ブルーカーボン」です。海藻や海草などの海洋植物が二酸化炭素を吸収・固定し、地球温暖化の緩和に貢献するこの仕組みは、「ネイチャーポジティブ（自然再興）」の理念とも深く結びついています。

こうした時流を踏まえ、香川大学が「海と共に歩む未来へ」をテーマに以下のとおり県民講座を開催します。

本講座では、香川県の「脱炭素社会の実現に向けた取組み」や、香川県、香川大学、地域の皆さんが進める「かがわ里海づくり」＆「藻場造成プロジェクト」の取組みを通して、瀬戸内海の海洋環境保全のための取組みの最新事情を学びます。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. 日時 令和8年1月26日（月） 16時～17時45分

2. 場所 香川大学 イノベーションデザイン研究所（幸町北キャンパス正門前）

3. 内容

海と共に歩む未来へ

ブルーカーボン（藻場造成）が拓くカーボンニュートラル＆ネイチャーポジティブ社会（基礎編）
～瀬戸内ブルーカーボン（藻場造成）プロジェクト～

Part1 『気候変動って、知ってる？』（脱炭素社会の実現に向けた取組み）＆『かがわ里海（さとうみ）大学の取組み』

講師：香川県 環境森林部環境政策課/環境管理課

Part2 『宮川先生と学ぶ 瀬戸内と共に生きる未来へ』

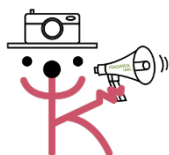
講師：宮川昌志 香川大学 瀬戸内圏研究センター客員教授

Part3 質疑応答

4. 受講申込 参加ご希望の方は右の二次元バーコードより、申し込みをお願いします。

申込締切日：令和8年1月16日（金）17時まで

◇受講料無料 / 募集人員 30～40名



取材申込はこちらから↓



➤ お問い合わせ先

産学連携・知的財産センター 石原淳也

電話 087-832-1575

E-Mail: ccip-c@kagawa-u.ac.jp

海と共に歩む未来へ

令和7年12月12日 香川大学産学連携・知的財産センター

ブルーカーボン(藻場造成)が拓く カーボンニュートラル&ネイチャーポジティブ社会 (基礎編)

～瀬戸内ブルーカーボン(藻場造成)プロジェクト～

カーボンニュートラル(炭素ネットゼロ社会)実現は世界共通の最重要課題です。その中で、近年新たなCO₂吸収源として注目されているのが「ブルーカーボン」です。海藻や海草などの海洋植物が二酸化炭素を吸収・固定し、地球温暖化の緩和に貢献するこの仕組みは、「ネイチャーポジティブ(自然再興)」の理念とも深く結びついています。

本講座では、香川県の「脱炭素社会の実現に向けた取組み」や、香川県、香川大学、地域の皆さんが進める「かがわ里海づくり」と「藻場造成プロジェクト」の取組みを通して、瀬戸内海の海洋環境保全のための取組みの最新事情を学びます。

環境問題や海に関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。(事前申込制)

【日時】 令和8年1月26日(月) 16時～17時45分

【場所】 香川大学 イノベーションデザイン研究所(幸町北キャンパス正門前)

受講料：無料 / 募集人員 30～40名

Part 1

『気候変動って、知ってる?』(脱炭素社会の実現に向けた取組み)
& 『かがわ里海(さとうみ)大学の取組み』

講師：香川県 環境森林部環境政策課/環境管理課

Part 2

香川大学『宮川先生と学ぶ 瀬戸内と共に生きる未来へ』

講師：宮川昌志 香川大学 瀬戸内圏研究センター客員教授

〈講師紹介〉

庵治町にある香川大学の庵治マリーナステーションを拠点に、藻場とそこに暮らす生物の調査を行っています。藻場を増やして地球温暖化対策に貢献する「ブルーカーボン」も重要な研究対象の一つです。



Part 3

質疑応答

【受講のお申し込み】

参加ご希望の方は右の二次元バーコードより、
申し込みをお願いします。

申込締切日：令和8年1月16日(金)17時まで

【お問い合わせ先】

産学連携・知的財産センター 石原淳也

電話 087-832-1575 E-Mail: ccip-c@kagawa-u.ac.jp

